

町田市内において放射線量測定の実施を求める請願

請願要旨

福島第一原子力発電所の事故によってもたらされた甚大な被害は、未だ収束の見込みも立たず、被害の全容も把握できていません。この事故によって飛散したといわれる放射性物質の拡散範囲とその影響や数値に関しても、各機関や諸外国も含めた報道も統一的な見解に至っておらず、町田市民も不安な日々を過ごしています。とりわけ、妊産婦や乳幼児の将来にわたる健康への影響が懸念されています。

市においても、放射性物質が町田市内の大気、水道水にも混入されていることがわかり、市役所から3月24～25日に妊婦と乳幼児にペットボトルが多く配布されるなどの対応がなされました。

本年4月より、保健所政令市として町田市は「日本一の健康都市を目指す」と市民の健康に基礎自治体として責任を持つ旨の目標を掲げており、今回の放射性物質に対する対応も注目されています。

また、町田市には農業を始め一次産業も現存しており、製品の安全性の証明も含めた対応が求められます。

そこで私たちは、町田市内において放射線量測定を実施し、結果を公表することで町田市民の安全確認を行う対策を早急に講じていただきたく、以下のように請願します。

請願事項

- 1、 町田市内において放射線量測定の実施を早急に求めます
- 2、 原発事故の収束がなされるまで継続的な測定結果の公表を求めます